

発行所
株式会社 中外日報社
◎中外日報社2024

京都本社 〒601-8004
京都市南区東九条東山王町9
電話 (075)671-3211(代)
FAX (075)671-2140

東京支社 〒113-0033
東京都文京区本郷4-9-13
電話 (03)3816-4721(代)
FAX (03)3811-5222

https://www.chugainippoh.co.jp
Eメールhenshu@chugainippoh.co.jp



購読料
一月 三、七〇〇円
三月 一〇、〇〇〇円
半年 一八、〇〇〇円
一年 三三、〇〇〇円

荘厳仏具から内装・納骨壇まで、
全国・全宗派対応いたします。
お買い物にお得なクーポン配布中!

創業天保元年 伝統工芸 京仏具・京仏具
株式会社 若林佛具製作所
0120-37-8585 若林仏具 オンライン
京都本店・築地店・札幌店・仙台営業所・福岡営業所

身延山大

ラオス全土で仏像修復

政府・美大と新たな協定



日蓮宗本山身延山久遠寺(山梨県身延町)に隣接する身延山大は、ラオス政府と仏像修復に関する新たな協定を締結した。20年以上ルアンパバーン世界遺産地域で仏像修復プロジェクトを実施してきた実績が認められ、将来の国宝選定を見据えラオス全土で仏像の調査と修復をすることになった。(有吉英治)

「将来の国宝」へ期待

同大は2000年にラオス情報文化省(現情報研究所・仏像制作修復室が文化観光省)と協定を結「身延山大学ラオス仏像調印式に臨む望月海慧学長」とカムスーク・ケオボンサイ学長



国立王宮博物館内で行われている仏像修復

修復プロジェクト」を継続してきた。ルアンパバーン世界遺産地域内全35カ寺で仏像1174体の調査

ン世界遺産地域で仏像を修復し、09年からは「ラオス人修復技術者育成」を活動目的に加え、ラオス国立美術工芸大教職員ら現地の人々に技術指導を行っている。これまで100体以上の仏像を修復したほか、世界遺産地域内全35カ寺で仏像1174体の調査

あるラオス国立美術工芸大で、カムスーク・ケオボンサイ同大学長、望月海慧・身延山大学長らが出席して行われた。新たな協定は身延山大、ラオス国立美術工芸大、情報文化観光省遺産局の三者で締結され、活動期間を3年間から5年間に延長。ラオスの強い希望に応え、将来の国宝選定を見据え仏像修復調査の範囲をラオス全土に拡大すること、国立仏像修復センター設立への協力を加えた。

協定に先立ち23年12月にビエンチャン特別市内で仏像の先行調査をしたほか、2月16日から3月5日の間に日本側5人・ラオス側12人でルアンパバーン世界遺産地域内3カ寺の木彫仏像6体、同特別市内1カ寺の鑄造仏像1体を修復した。

東方正教会、亀裂拡大

「アフリカ露のウ侵攻背景に問題」巡り

東方正教会アレクサンドリア総主教庁の伝統的な管轄領域であるアフリカに、ロシア正教会が本格的な境界侵犯の手を伸ばしている。

2019年にコンスタンチノープルのエキュメニカル総主教庁がウクライナ正教会(OCU)のモスクワからの独立を正式承認し、アレクサンドリア総主教庁もこれを追認した。モスクワ総主教庁によるアフリカ・エクザルツァツトの任命は2021年

立承認を管轄権侵害として断交などの報復措置を取ったが、アフリカ・エクザルツァツトも独立承認の「対称的対応」とみられる。

アレクサンドリア総主教庁はこれを管轄区域への「不法侵入」と見なし、初代エクザルツァツトの権限剥奪を決定していた。それに對し、ロシア正教会公式サイトによれば、モスクワ側は3月12

日にシノドで「Pan-Orthodox」兼アレクサンドリアと全アフリカの総主教が事実上「シスマ」(教会分裂)に陥ったと見られ、その決定は違法で無効と断定した。エクザルツァツト代理だったコンスタンチン主教を正式にエクザルツァツトに任命し、同性婚否定などの価値観で共通するところがあるアフリカ諸国における勢力拡大を目指す構えを強く示した。

求め、コンスタンチン主教が事実上「シスマ」(教会分裂)に陥ったと見られ、その決定は違法で無効と断定した。エクザルツァツト代理だったコンスタンチン主教を正式にエクザルツァツトに任命し、同性婚否定などの価値観で共通するところがあるアフリカ諸国における勢力拡大を目指す構えを強く示した。

「カトリック教会と同様の新しい統治モデルを正教会に普遍的な規模で押し付けようとする」エキュメニカル総主教の権限逸脱を批判(ロシア正教会公式サイト)している。アフリカ問題もこうした東方正教会の分裂を象徴するものとみられる。

「アフリカ問題もこうした東方正教会の分裂を象徴するものとみられる。」

- きょうの紙面から
- ▶ 宗教の公的影響力減少 米世論調査、成人の8割感想 = 2面
 - ▶ 教育学部開設1年延期 花園大 = 3面
 - ▶ 結成50周年を祝う 本願寺全国講社連絡会 = 3面
 - ▶ 高野山真言宗春季宗会特報 = 7面
 - ▶ 〈時事評論〉稲場圭信氏「被災地の寺の子らの姿」 = 8面
 - ▶ 〈別冊企画特集〉北関東の宗教文化、兵庫県の宗教文化を訪ねて = 13~18、19~24面

中外日報購読のお申し込みは、フリーダイヤル0120-015-177へ

本紙連載「ほっとインタビュー」が本になりました

時代を生きる 宗教を語る

斯界のトップランナーたちは宗教をどのように捉えているのか。著名人の内面に深く関わる、ある意味ではナイーブなテーマに、宗教専門紙らしい切り口で迫ったインタビュー集である。この方々が語る宗教観や信仰は、時代を生きる我々にとってはもちろん、すべての宗教者にとって示唆に富んだメッセージとなるだろう。

—— 宗教学者 山折哲雄

時代を生きる 宗教を語る

梅原 猛・上野 千鶴子・為末 大・田原 総一郎・千 玄室・佐藤 優・青木 新門・高石 ともや・浜 矩子・坂田 明・中村 仁一・吉岡 忍・山極 壽一・十三世 茂山 千五郎・中島 岳志・高村 薫・山崎 直子・香山 リカ・C・W・ニコル・石黒 浩・田部 井 淳子・井上 八千代・玉木 幸則・吉岡 秀人 (敬称略、掲載順)

定価:1,210円(税込)